

①基本目標2 施策分野4 人権尊重と社会貢献の精神の育成

町側の回答

質 問

No.1	重点施策1及び2について、前年度の成果の検証は行ったのか。	
No.2	重点施策の基本構想・重視すべき視点として「町の魅力を際立たせる」が記載されているが、どのような取組をしているか。	
No.3	ふるさと学習「みずほ学」での取組で、地域との関わりをどのように持っているのか。	

意 見

No.1		
------	--	--

○第26回瑞穂町行政評価委員会 委員からの事前質問

②基本目標2 施策分野5 確かな学力の育成と個性と創造力の伸長

町側の回答

質 問		
No.1	<p>施策数値指標である「中学3年生における平日の授業以外の勉強時間が1時間以上である生徒の割合」が令和3年度以降減少している。また、小学6年生では令和元年度と比較すると減少している。その理由と対策について、どのように考えているか。合わせて、令和7年度の目標値と現状の差についての認識についても、知りたい。</p>	
No.2	<p>「特別支援学級」と「情緒固定学級」の違いについて、教えて欲しい。</p>	
No.3	<p>漢字検定や英語検定について、年度当初の目標設定はしていたのか。また、目標に対しての結果を受けて事業の効果検証は行ったのか。</p>	
意 見		
No.1		

○第26回瑞穂町行政評価委員会 委員からの事前質問

③基本目標2 施策分野6 安全な学校と信頼される教育の確立

町側の回答

質 問		
No.1	タブレット端末は、生徒へどのように支給しているのか。 また、タブレット端末のメンテナンスはどのように行っているのか。	
No.2	奨学金支給制度事業の事務事業評価シートの経緯に支給件数が記載されているが、平成21年度から平成24年度にかけての記載がないので、詳細を教えて欲しい。	
No.3	奨学金支給が未支給となる要件について、記載されている「収入額超過」及び「税金の滞納」以外であれば、教えて欲しい。	
No.4	町内に開店した大規模店舗から、瑞穂町の青少年のための用途を条件とした寄付を受け奨学金支給制度を開始したとあるが、その店舗とはどこか。	
No.5	重点施策について、前年度の効果・検証は行ったのか。	
No.6	校庭の芝生について、協働によって維持管理している利用団体は、どの程度の頻度で行っているのか。また、報酬などは発生しているのか。	
No.7	奨学金支給制度の原資としている寄付金の現在高はいくらとなっているか。 また、その寄付金の運用は、どのように行っているのか。	
No.8	学校における働き方の取組の目的として「様々なハラスメント行為をなくすことにより、児童・生徒の指導及び教材研究に注力できる体制を作る。」とあるが、どのようなハラスメントが起きているのか。	
No.9	スクールサポートスタッフとは、どのような役職か。 採用にあたっての資格要件等はあるのか。	

No.10	数値指標としている「小学校スクールガードリーダーの委嘱校数」が、前年度と比較して減少している理由は何か。	
意見		
No.1	ICT整備事業について、ICT分野の発展は日進月歩であるため、専門性の高い職員が配置されていない場合には、取組に限界があると思う。 仮に専門的な職員の配置が難しい場合には、十分な研修機会の提供が必要だと思う。	
No.2	毎年暑くなる気候変動の中で、教室等の空調設備はますます不可欠である。除湿温度保持に向けて、計画の建築専門家職員の配置と様々な補助金の活用を検討する必要があると思う。	
No.3	飲水栓直結化事業は、次世代を担う子どもたちの健康に直結するため、今後の町水道の水質についても十分検討して欲しい。	
No.4	奨学金支給制度は経済的困窮者を対象とするだけでなく、成績優良者も対象として良いと思う。	
No.5	少子化が進んでいることから、学校の統廃合についても検討すべきであると思う。	

○第26回瑞穂町行政評価委員会 委員からの事前質問

④基本目標2 施策分野7 青少年の健全育成

町側の回答

質 問		
No.1	青少年の主張事業について、佳作以上の作品文集はどこへ配付しているか。	
意 見		
No.1	青少年の主張事業について、佳作以上の作品文集の希望者への配布やホームページなどへの掲載、発表会の動画配信を検討すべきであると思う。	

○第26回瑞穂町行政評価委員会 委員からの事前質問

⑤基本目標3 施策分野1 生涯学習

町側の回答

質 問		
No.1	図書館の設置場所について、駅周辺など人の移動が多く、アクセスしやすい場所へ設置の方が利用率が向上すると思われるが、施設を移動する計画はあるのか。	
意 見		
No.1	図書館施設の充実について、改修後の入館者数が倍増し、町外からの視察者も大変多くなったと聞いているため町の「売り」となる公共施設の一つになっていると思う。また、住民協働に向けた様々な新しい取組が行われているため、今後の更なる活動の展開を期待している。	
No.2	町総合人材リストについて活用が十分にされていないようで残念に思う。掲載内容があまり更新されていなかったり、内容も不足していると感じる。事業の名称について、もっと親しみが湧いてHPを覗きたくなる名称にしても良いと思う。(例:「となりの達人リスト」「巷の先生たち」など)。	

○第26回瑞穂町行政評価委員会 委員からの事前質問

⑥基本目標3 施策分野2 文化・芸術

町側の回答

質 問		
No.1	埋蔵物文化包蔵地は瑞穂町内に何ヶ所あるのか。 また、試堀・立会調査は年度内に何回しているのか。	
No.2	ビューパークについて、多くの経費がかかっているが、事業の廃止や民間への移譲などをする予定はあるのか。	
意 見		
No.1	耕心館喫茶室について、最近知人からメニューも充実し手頃で雰囲気も大変良かったと聞ける。施設のことを身近に親しみを持って感じられるような、PR動画などがあるといいと思う。	

○第26回瑞穂町行政評価委員会 委員からの事前質問

⑦基本目標7 施策分野4 公共施設マネジメント

町側の回答

質 問		
No.1	重点施策2に記載されている「優先的検討規程運用支援事業」とは何か。	
意 見		
No.1	<p>1960年代頃から町内に新しい魅力的な施設が続々と出来て、生活が便利になっていったのは記憶している。しかし防衛省の補助金での建物が60年間壊せない制限があることは知らなかった。</p> <p>個別施設計画によって、今後は施設を計画的に管理したり必要に応じて統廃合を検討していく必要性を知れたため、住民に分り易く説明し、理解を求めることが大事だと思う。</p>	

	R 4 実施	R 5 実施	R 6 実施	R 7 実施	R 8 実施
1	3-3 コミュニティ	1-2 疾病の予防	2-4 人権尊重と社会貢献の精神の育成		
2	3-4 平和・人権	1-4 地域・生活福祉	2-5 確かな学力の育成と個性と創造力の伸長		
3	5-1 危機管理・防災・災害対策	1-5 障がい者福祉	2-6 安全な学校と信頼される教育の確立		
4	5-2 安全・安心な生活の確保	4-2 商工業	2-7 青少年の健全育成		
5	5-3 基地対策	4-3 観光・イベント	3-1 生涯学習		
6	6-4 道路・河川	6-1 計画的なまちづくりの推進	3-2 文化・芸術		
7	6-5 下水道	6-3 住宅・公園	7-4 公共施設マネジメント		

<外部評価未実施の施策分野>

1-1 健康づくり・スポーツ	2-1 子育てしやすい環境	3-5 国際交流	5-4 環境にやさしい生活の推進	7-1 協働の推進
1-3 社会保険制度	2-2 保育・幼児教育の充実	4-1 農業	5-5 自然環境と共生するまち	7-2 情報発信・提供
1-6 高齢者福祉	2-3 支援が必要な子どもと家庭への支援		6-2 公共交通	7-3 効率的・効果的な行財政運営